



「白川郷」 佐谷 禎介 さん撮影

ピンボケ会

特選

S L のかつて走りし枯野^{かれの}かな

枯芝に裸婦像の影まろきかな

本選

古希^{こき}と言ふ節目を刻み古暦^{ふるこよみ}

側溝に枯葉のたまる古刹^{こさつ}かな

冬芽立つ木々の秘めたる力かな

俳句会

(十二月例会)

大庭土筆選

短歌会

(新年歌会)

矢野京子選

仕事に行く夫見送れば濃い霧にテールランプはすひこまれゆく

ポケットに忘れし椎の実ひと握りがりこりと鳴る洗濯機の中

街おこしのグループの搦^{さね}杵^{きね}の音とオイサオイサがアーケードに響く

庭木らと語らふごとき日々続き榎の生垣^{せんてい}剪定を終ふ

冬^{あお} 蒼く澄む空仰ぐ交差せる電線の上高くへりゆく
(ヘリコプター)

井上あつ子

金田トシ子

木原トシ子

神崎 鈴子

藤川ミヤ子



弥栄区 どんど焼き・廃品回収
年の無病息災を願う！

弥栄区のグラウンドで1月13日、笹で組んだやぐらを燃やして1年間の無病息災などを祈る「どんど焼き」が今年も行われました。高く組まれたやぐらに、各家庭から持ち寄られたしめ飾りなどが入れられ、勢いよく炎が上がると歓声が上がりました。また、この日は、同区の子ども会による廃品回収も行われました。



編集＊後記

Editorial Postscript

▶ 1月23日正午過ぎ、妻から「家の塀の上に“サル”がいた！」と電話がありました。自宅が役場に近いので、すぐに自宅へ向かいましたが、サルの姿はありませんでした。妻に話を聞くと、けっこう大きなサルで窓を開けたときに逃げたそうです。エサを求めて街中に來たのでしょうか。ここ数年、町内でも何度かサルの目撃情報があるそうです。皆さんもサルには十分ご注意ください。

▶ もうすぐ節分です。わが家は毎年豆まきをしています。子どものころ、よく年の数だけ豆を食べなさいと言われました。当時は、大人はたくさん豆が食べられていいなと思っていましたが、今は豆を数えるのが大変な年になってしまいました。(原中一生)

広報紙に関するお問合せは、広報電算係 ☎ 65・1082 まで

